

年表



日公連・福岡県連の努力と成果の足跡

(昭和 20 年(1945)～令和 3 年 (2021))

努力と成果の足跡

76年のあゆみ

福岡県退職公務員連盟編集

年次	月	日公連の歩み	恩給・共済年金制度改善の経緯 ① *は恩給・無印は年金事項()内は月	社会の動き	福岡県退職連の歩み	歴代会長
(昭和 20 年) (1945)	8		軍人恩給停止 文官恩給引き上げ停止	マッカーサー元帥が厚木基地に降り立ち日本の占領軍司令官になる。		
(昭和 21 年) (1946)		従来の指導者である退職公務員は、なすべきを知らず、赤貧洗うがごとし		物資不足の中で、闇市が横行する。 「駅の子」が生まれる。		
(昭和 22 年) (1947)					福岡県退職公務員連盟結成	初代 井口末吉 事務局長
<h3>『昭和 23 年～昭和 29 年『萌芽から草創へ』</h3> <p>戦後の混乱の中で、退職公務員やその遺族の待遇改善への動きは、全国的に広がり始める。新潟県教育界の長老片山三男三の提唱により、14 都道府県の有志は昭和 22 年 10 月 22 日に初会合を開催し、その後、日本教育会の協力を得て、翌 23 年全国恩給増額期成同盟 結成へと発展する。同年「恩給増額法案」可決。その後、恩給の不均衡是正を求める運動への署名は 20 万人を超え、加盟団体も 46 を数え当初の念願が達成され、運動も漸く軌道に乗る。昭和 27 年、財団法人「日本退職公務員連盟」設立許可が下る。</p>						
(昭和 24 年) (1948)	2 4 5 11	「全国恩給増額期成同盟」結成(17 都道府県代表参集) 理事長片山三男三・副理事長田島音次郎・入江操 第 1 回全国大会(参加者 26 都道府県 650 余名) 「全国恩給受結者連盟」と改称	国家公務員共済組合法施行(7) 戦後初の恩給・扶助料増額改定(現職給 与ベース、3,700 円を目途)(従来の恩給 の 12~26 倍に増額(10))	諸物価の値上げ続く 日本脳炎大流行 福井県に大地震(6) 極東国際軍事裁判判決(11)		
(昭和 24 年) (1949)	2 4 6 8 10	理事長 松・一彦就任 第 2 回全国大会(39 都道府県、550 余名参加) 「全国恩給受結者連盟情報」第 1 号発行 マッカーサー元帥宛て、恩給増額の陳情書提出 全国加盟団体は、46 都道府県に増加	雇用人相当の者に共済長期給付適用(10) 長期給付財源率の決定(10)	不況深まる 1 ドル=360 円 労働組合組織率戦後最高 湯川秀樹にノーベル賞(11) 夕刊(新聞)復活(11)		

昭和25年 (1950)	4 7 7 11	全国代表者会議（「信条4か条」などを審議） 第3代会長 野本品吉就任 「日本退職公務員連盟」と改称 恩給制度等を、R.J.マイヤーズ首席に陳情	* 恩給増額改定(6,300円ベースに) (1)	特需景気（金へん景気・糸へん景気） 平均寿命女 61.4・男 58.0 朝鮮戦争始まる(6)		
昭和26年 (1951)	4 5 6 12	情報紙、月刊で発行（第三種郵便物認可） 「情報紙」を「退職公務員新聞」と改題 財団設立準備委員会設置、会員徽章制定 「われらの信条」発表(31年12月に1項追加)	* 恩給増額改定(7,900円ベースに) (1) * 恩給増額改定(10,000円ベースに) (10)	結核、死因第2位に下がる NHK、紅白歌合戦放送(1) 日本、ILO・ユネスコに加盟(6) 日米安保条約調印(9)		
昭和27年 (1952)	4 6	財団法人「日本退職公務員連盟」設立許可(燦爛) 第一東京寮開寮式		国民所得、戦前並みに回復 日米平和条約・安保条約発効(4)		
昭和28年 (1953)	3 9	読者論文審査発表「退職公務員はどうあるべきか」 第1回敬老行事実施(215名に寿詞と記念品贈呈)	第1次不均衡是正(15~35%増額) 恩給増額改定(12,000円ベースに、旧軍人恩給復活(10))	TVに人気 朝鮮休戦協定調印(7) 日本TV初の民間放送開始(8)		
昭和29年 (1954)	8	恩給調整推進委員会設置	* 恩給・扶助料担保、金融への途開く(5)	自衛隊発足(6) 洞爺丸遭難(9)		

昭和30年～昭和36年組織の刷新から強化へ

組織による団結のみが身を守るとし、組織の強化を訴える。烈々の気迫に燃えて、連盟を刷新し強化を図ろうとする気運が高まり創立7周年全国大会の参加者は、初めて1,000名を超える盛会となる。また、毎年の公務員給与のアップに伴う恩給増額・不均衡是正など多くの成果をあげる。

昭和30年 (1954)	7 11	創立7周年記念式典挙行 全国大会（参加者1000余名）	市長村職員共済組合法施行（1）	神武景気始まる 家庭電化時代到来		
昭和31年 (1956)	3 11 ～ 12	理事会・評議員会（連盟運営方針他） 全国代表者会議（連盟振興の方策決定）	公共企業体職員等共済組合法施行（7） 公共企業体職員等の恩給制度を共済制度に移行(9) * 恩給公務員期間と都道府県職員期間を通算 * 第2次不均衡是正(1~5号俸引き上げ) (10)	水俣病多発（熊本県） もはや戦後ではない（経済白書） 国連加盟(12)		
昭和32年 (1957)	2 3	組織強化期間の設定(4月末まで) 秋田、富山、福井、佐賀各県への災害見舞		なべ底不況 東京都の人口851万人（世界一） スプートニク1号打上げ(10)		
昭和33年 (1958)	4 4 11	創立10周年記念式典挙行 「日本退職公務員政治連盟」結成（政治資金規正法） 姉妹団体「日本老壮福祉協会」設立	* 恩給増額改定(15,000円ベースに) (10)	マイカー時代の幕開け インスタントラーメン登場(8) 1万円札発行(12)		
昭和34年 (1959)	1 11	「日本老壮福祉協会」、「老壮の友」創刊号発行 伊勢湾台風被災地へ見舞金贈る	市町村教育職員期間と恩給公務員期間、都道府県職員期間を通算(8) 国家公務員の恩給制度を共済制度に移行(10)	岩戸景気 皇太子御成婚(4) (TV急増) 伊勢湾台風(9)		
昭和35年 (1960)	9	全国代表者会議（地連強化策他）		ローマオリンピック(8) 国民所得倍増計画答申(11)		

(1961) 昭和36年	10 12	全国代表者会議（全国大会、連盟旗制定等） 全国総決起大会（参加者 500 余名、国会議員 118 名）	* 第 3 次不均衡是正・陥没是正(10) 通算退職年金制度創設(11)	ガガーリン地球 1 周成功(4) 第 2 室戸台風(9)		
<h2>昭和 37 年～47 年『拡充から発展へ』</h2> <p>連盟結成 15～20 周年を経過する中で、苦闘の跡を偲びつつも、拡充から発展への途を歩む。待望の「恩給改正・新共済法」の公布、老人福祉法の成立、社会法人「日本老壮福祉協会」設立許可。政界は不安定で混迷の状態にあり予算編成も進まず運動も控えめとなるが、重畳(ちょうじょう)する課題を克服して、恩給増額となる。しかし、「われわれは退職公務員としての態度と誇りを堅持し、おのずからなる天与の任務を寸時も忘れてはならない。」(古谷会長)</p>						
(1962) 昭和37年	12	全国統一陳情集会	* 恩給増額改定(一般 20,000 円ベースに) (10) 地方公務員等共済組合法施行、地方公務員の恩給制度を共済制度に移行(12)	東京でスモッグ深刻化 東京都人口 1 千万人突破(2) 堀江謙一ヨットで太平洋横断(8)		
(1963) 昭和38年	4 12 12	第 4 代会長 古谷敬二就任 創立 15 周年記念式典挙行 全国総決起大会（参加者 1,220 余名、国会議員 100 余名）		老人福祉法成立 オリンピック景気 ケネディ大統領暗殺(11)		
(1964) 昭和39年	10	全国代表者会議（陳情・婦人活動強化決定）	外国特殊機関職員の期間通算(10)	新潟地震(6) 東京オリンピック(10)		
(1965) 昭和40年	4 10	全国代表者会議（評議員会） 臨時全国大会（恩結共済年金関係要望）	年金増額改定(20,000 円ベースの 20%、 恩給増額改定に準ずる。61 年 4 月まで以下同じ) (10)	物価問題深刻化 朝永振一郎にノーベル賞(10)		
(1966) 昭和41年	6	社団法人「日本老壮福祉協会」設立許可（厚生大臣）	* 第 4 次不均衡是正(10) * 長期在職者低額恩給に最低保障制度創設(10) * 文官在職年と軍人加算年金等を通算(10)	ひのえうまで出生数激減 日本の総人口 1 億人突破		
(1967) 昭和42年	12	全国総決起大会（参加者 1,200 余名、国会議員 220 余名）	年金増額改定(24,000 円ベースの 10%) (10)	農業就業人口 20% 割る テレビ普及率 83.1%		
(1968) 昭和43年	12	創立 20 周年記念式典挙行	年金増額改定(20～35%)(10)	小笠原諸島日本に復帰(6) 川端康成にノーベル賞(12)		
(1969) 昭和44年	10	10 月正会員 204,000 人、準会員 37,000 人	年金増額改定(40 年改定額 24,000 円ベースの 44.8%増) (10)	大学紛争激化 アポロ 11 号初の月面着陸(7)		
(1970) 昭和45年	12	全国大会（参加者 1,000 余名、恩結・年金改善要望）	年金増額改定(44 年改定額の 8.75%増) (10) 勤続加給制度の改善(10) 準公務員の在職年月数通算の改善（従来の 1/2 通算を全期間に改善）(10) 最低保証額の新設（70 歳以上）(10)	いざなぎ景気終る カドミウム・農薬汚染等の公害 マイカー 4 世帯に 1 台の割り 大阪万博(3)		
(1971) 昭和46年	3 12	第 5 代 会長福田篤泰就任 評議員会（恩給等改善、法制化要望）	年金増額改定(10) * 第 5 次不均衡是正（一般文官の陥没是正）(10) * 公職追放者に一時金支給(10) 遺族の範囲緩和(10)	沖縄返還協定調印(6) NHK・TV の全カラー化(10)		
(1972) 昭和47年	12	全国総決起大会（参加者 1,190 余名、恩給・年金改善要望）	年金増額改定(46 年改定額の 10.1%増) (10) * 恩給・扶助料最低保障額増額(10)	戦後 2 回目のベビーブーム 老人問題話題（洗惚の人） 沖縄県本土復帰(5)		

『昭和48年～58年『改善から向上へ』

給与の改善率と物価の上昇率を、恩給・年金に反映させる方式へと改善が図られる。組織強化に向け、かつての公務員に「職種の別を問わずわが連盟に加わり、公共の福祉増進のために奉仕しよう。」と加入を呼び掛ける。厳しい状況下にある共済年金問題改善のため、昭和54年5月自民党内では「恩給・共済年金制度調査会」が発足する。昭和57年9月、正会員は30万人を突破する。

昭和48年 (1973)	10 12 12	創立25周年記念式典挙行 第1回婦人部長会 全国大会(参加者1,220余名、国会議員250余名)	年金増額医改定(45年以前の対象者23.4%増、46年退職者10.5%増)(10) 遺族年金(在職死亡者)受給資格年限の短縮(10)	ベトナム和平協定調印(1) 第1次石油ショック(10) 江崎玲於奈にノーベル賞(10)	
昭和49年 (1974)	10 12	日本退公連会館竣工 全国大会(参加者1,200余名、国会議員200余名)	年金増額改定(23.8%)(10) 退職年金等算定に通年方式導入(10) 退職年金等の算定基準の給料改定(10) 遺族年金の扶養加給制度創設(10) *高齢者加算制度創設(10)	狂乱物価、戦後初マイナス成長 佐藤栄作にノーベル賞(10)	人材確保法案公布
昭和50年 (1975)	2 12	国際高齢者同盟(IFA)に加盟 全国大会(参加者1,220余名、国会議員250余名)	年金増額改定(49年改定額の29.3%増)(8) 障害年金受給権消滅時期の改善(11)	戦後最大の不況 山陽新幹線博多まで延長(3) 沖縄海洋博(7)	
昭和51年 (1976)	12	全国大会(参加者1,260余名、国会議員240余名)	年金増額改定(一律増額方式を基礎俸給6段階の上薄下厚方式に)(7) *高齢者恩給算出率改正(80歳以上と同等)(7) 遺族年金の寡婦加算制度創設(8) 障害年金(公務外)・遺族年金等の受給資格期間緩和(10) 通算遺族年金制度創設(10)	戦後生まれ、総人口の過半数 ロッキード事件の発端(2) 天皇在位50年記念式典(11)	
昭和52年 (1977)	7 12	創立30周年記念式典挙行 全国総決起大会(参加者1,210余名、国会議員250余名)	年金増額改定(以後毎年4月に増額)(4) *第6次不均衡是正(4)	平均寿命 女78.0・男72.7 文部省「君が代」を国歌と規定(7) 王貞治756本塁打、世界記録(9)	
昭和53年 (1978)	10 12	組織強化月間(6～8月)、正会員26万人突破 全国総決起大会(参加者1,300余名、国会議員250余名)	年金増額改定(基礎俸給の7.0%+1,300円)(4)	宮城県沖地震(6) 日中平和友好条約調印(8)	
昭和54年 (1979)	12	全国総決起大会(参加者1,300余名、国会議員260余名)	*高齢者恩給算出率増率(13年限度撤廃)(6) 年金増額改定(基礎俸給を5段階に)(6) 戦務加算年算入年齢改善(60歳以上～)(10) 有資格代用教員期間通算(10)	円高から反転して円安 EC、住宅を「兎小屋」と評(3) 第1回東京国際女子マラソン(11)	
昭和55年 (1980)	10 12	組織強化月間(6～8月)、正会員28万人突破 全国総決起大会(参加者1,330余名、国会議員260余名)	高額所得者の退職年金等支給制限(1) 退職一時金等の廃止、脱退一時金等の創設(1) 年金増額改定(基礎俸給を3段階に)(4) 退職年金等の支給開始年齢引上げ(7) 減額退職年金制度改正(7) 寡婦加算増額(8)	自動車生産台数世界第1位 校内・家庭内暴力急増 全国的冷夏で穀物被害深刻化 イラン・イラク全面戦争(9)	

昭和56年 (1981)	8 12	正会員 294,534 人 (特に婦人層が増加) 全国総決起総会 (参加者 1,360 余名、国会議員 270 余名)	年金増額改定 (基礎俸給を 3 段階に) (4) 遺族の範囲改正 (6)	がん、死因第 1 位 (脳卒中抜く) 中国残留孤児初来日 (3) 福井謙一にノーベル賞 (10)	
昭和57年 (1982)	6 9 12	創立 35 周年記念式典挙行 正会員 306,748 人 全国総決起大会 (参加者 1,400 余名、国会議員 310 余名)	年金増額改定 (基礎俸給を 4 段階に) (4)	ゲートボールに人気 九州西部、山口県に豪雨 (7) 上越新幹線開業 (11)	4 代会長 高宮清
昭和58年 (1983)	7 11 12	正会員 316,245 人 退職公務員議員連盟結成 (退職公務員の処遇改善・国会議員 210 余名) 全国総決起大会 (参加者 1,400 余名、国会議員 200 余名)		戦後最長の不況終了 サラ金、社会問題化 パソコン・ワープロ急速に普及 日本海中部地震 (5)	
昭和59年 (1984)	1 4 12	退職公務員議員連盟臨時総会 (予算措置要望) 退職公務員議員連盟第 1 回懇談会 全国総決起大会 (参加者 1,400 余名、国会議員 310 余名)	公的年金一元化に関する閣議決定 (2) 年金増額改定 (基礎俸給を 3 段階に) (4)	一人暮らし老人百万人突破 働く主婦、全体の半数こえる。 農業にバイオテクノロジー	
昭和60年 (1985)	3 4 10	第 6 代会長小宮山重四郎就任 退職公務員議員連盟臨時総会 (国会議員 300 余名) 全国総決起大会 (参加者 750 余名、国会議員 290 余名)	年金増額改定 (基礎俸給を 3 段階に) (4) 地方公務員共済組合連合会設立 (4)	小・中学校で「いじめ」増加 NTT (株) JT (産業) 発足 (4) 日航機群馬県御巣鷹山に墜落 (8)	
昭和61年 (1986)	5 7 11 12	全国婦人部長会 正会員 336,650 人 年金受結者団体全国協議会 (自民党本部にて開催) 全国総決起大会 (参加者 800 余名、国会議員 280 余名)	年金増額改定 (基礎俸給を 3 段階に) (4) 新年金制度施行 (4) 基礎年金の導入による一階部分の一元化 職域年金部分の新設 既裁定共済年金の裁定替 (従前額保障) (4)	円高・ドル安さらに進む 天皇在位 60 年記念式典 (4) ソ連チェルノブイリ原子力発電所で大事故 (4) 三原山噴火で島外へ避難 (11)	
昭和62年 (1987)	5 6 12	全国婦人部長会 (婦人部の役割・組織強化等) 創立 40 周年記念式典挙行 全国大会 (参加者 1,400 余名、国会議員 350 余名)	年金増額改定 (0.6%) (4) * 恩給増額改定 (2.0%) (スライド率は給与上昇率の 8 割 + 物価上昇率の 2 割) (4)	円高不況、地価高騰 国鉄分割民営化 (4) 利根川進にノーベル賞 (10)	
昭和63年 (1988)	4 9 11	全国組織部長会、全国婦人部長会 請願運動開始 (連盟初)、「衆議院広報」に公表 全国大会 (参加者 1,500 余名、国会議員 320 余名)	年金税制改正 (雑所得所得税として徴収) (1) 年金増額改定 (0.1%) (4) * 恩給増額改定 (1.25%) (4)	交通事故死 1 万人突破 「マル優」制度廃止 (4) リクルート疑惑事件の発端 (6) ソウルオリンピック (9) 昭和天皇崩御 (87 歳) (1)	5 代会長 立石義雄
平成元年 (1989)	4 7 10 11	全国組織部長会、全国婦人部長会 理事会・評議員会 (恩給・年金の改善要望等) 合同研修会 (共済年金改善法案成立目指す・第二議員会) 全国大会 (参加者 1,400 余名、国会議員 300 余名)	* 恩給増額改定 (2.02%) (4) 共済年金制度改善 (年金増額改定・標準報酬再評価率引き上げ、平成 2 年 4 月より完全自動物価スライド制。支払年 4 回から 6 回) (11)	皇太子明仁親王、皇位継承、新年号「平成」に決定 (1) 消費税 3 % 実施 (4) ベルリンの壁崩壊 (11) ゴールドプラン策定 (12)	
平成2年 (1990)	3 4 11	全国事務局長会 (組織拡充、運動方針案等) 全国組織部長会、全国婦人部長会 全国大会 (参加者 1,480 余名、国会議員 280 余名)	年金増額改定 (2.3%) (4) * 恩給増額改定 (2.98%) (4) 被用者年金制度間の費用負担の調整に関する特別措置法施行 (4)	天皇陛下即位の礼 (11) 長崎県・雲仙普賢岳噴火 (11) 海外渡航者 1 千万人突破 (11)	

平成3年 (1991)	6 7 11	共済年金合同研修会（各受結者団体代表参加） 理事会・評議員会（恩給・年金改善要望等） 全国総決起大会（参加者1,470余名、国会議員280余名）	年金増額改定(3.1%)(4) * 恩給増額改定(3.72%)(4)	台風19号日本列島縦断(9) ソ連消滅宣言(12)		6代会長 由良半三郎
平成4年 (1992)	3 4 7	理事会・評議員会、全国事務局長会 全国組織部長会 創立45周年記念式典挙行	年金増額改定(3.3%)(4) * 恩給増額改定(3.84%)(4)	PKO協力法案可決(6) バルセロナオリンピック(7) エンデバーに毛利衛宇宙飛行士(9)		
平成5年 (1993)	4 4 6 8 8	公的年金一元化対策基本方針決定、対策本部設置 全国女性部長会（婦人部を改称） 全国総決起大会（参加者1,500余名、国会議員220余名） 正会員374,821人、会員総数を50万人超える 陳情対象を「退職公務員議員連盟」と「時の政権党」に	人事院初めて「高齢者対策」を検討 年金増額改定(1.6%)(4) * 恩給増額改定(2.66%)(4)	大型不況深刻化 皇太子徳仁親王「御結婚の儀」(6) 北海道南西沖地震(7) 異常気象で農作物に大被害(9)		
平成6年 (1994)	5 9 9 9 12	全国大会（柱を「年金」「高齢者対策の模索」、参加者1,500余名、国会議員350余名） 村山首相を表敬訪問（共済年金制度維持要望） 女性部研修会（高齢者対策等） 「年金」相談室開設 第1回宿泊研修会、「心の悩み」相談室開設	閣僚会議で「公的年金制度の一元化に関する懇談会」設置(2) 年金増額改定(1.3%)(4) * 恩給増額改定(1.83%)(4) 共済年金制度改善(10) 標準報酬の再評価率、年金満額支給の年齢延長、併給調整緩和等	1ドル、戦後初の100円割れ(6) 高齢化率、(全国)14%に コロンビアに向井千秋宇宙飛行士(7) 関西国際空港開港(9) 北海道東方沖地震(10) 三陸沖（青森県中心）地震(12) 新ゴールドプラン策定(12)		
平成7年 (1995)	1 3 6 8 10 11	阪神淡路大震災（義援金5,600万円余を贈る） 第7代会長 田中寵夫就任 全国大会（柱を「年金」「高齢者対策の推進」、参加者1,400余名、国会議員400余名） 第2回宿泊研修会 宿泊理事会、全国女性部長宿泊研修会 常任理事会（恩給年金・高齢者対策両研究会発足）	年金増額改定(0.7%)(4) * 恩給増額改定(1.1%)(4) 「公的年金制度の一元化に関する懇談会」報告書提出(7)	阪神淡路大震災(1) 円高急加速(3) 地下鉄サリン事件(3) 高齢社会対策基本法成立(11)		
平成8年 (1996)	1 1 4 4 5 8 9	第1回50周年記念事業委員会 「日本老壮福祉協会」(社)「しあわせ」創刊号発刊 第1回恩給・年金対策研究会 第1回高齢者対策研究会 理事会・評議員会 第3回宿泊研修会 常任理事会（全国大会延期他）	年金額据置(4) * 恩給増額改定(0.75%)(4) 厚生年金保険法等の一部を改正する法律（公的年金一元化関係法）成立(6)	景気回復緩慢 エンデバーに若田光一宇宙飛行士(1) O-157による食中毒発生(7) 百歳以上が7千人突破(9) ペルー日本大使公邸人質事件(12)		7代会長 小松道恭 事務局長 安武善エ門
平成9年	2 3 5 5 6 10	「日公連のうた」公募作詞は、石川県退公連会員 西森茂夫作曲は、坪能克裕 理事会・評議員会（運営計画、50周年記念事業等） 理事会・評議員会 第8代会長 下条進一郎就任 第4回宿泊研修会 創立50周年全国大会(虎ノ門国立教育会館) 参加者1,450余名、国会議員及び代理350余名が参加	年金額据置(4) * 恩給増額改定(0.85%)(4) 旧公共企業体三共済、厚生年金へ統合(4)	ロシア船重油流出、被害大(1) 消費税率5%に引上げ(4) 香港返還、中国へ(7)	11月19日天神福ビル9階大ホール 福岡県知事を迎え福岡県退公連創立50周年記念式典を盛大に行う。	

『21世紀への助走』

わが日公連は、先人の知恵と努力により、会員 51 万人を擁する組織にまで発展してきた。21 世紀を目前にしたいま、われわれは連盟創設の理念を想い「われらの信条」を胸に、誇れる過去を未来への教訓として生かしてい責任と希望をもつ。過去 50 年の歩みは、新しい歴史の創造への里塚でもある。

《くわれと共に老いよ。最もすばらしきものは、これからやつてくる。》 (R プラウニング)

平成 10 年	4 6 6 10 10	<p>アナン国連事務総長への手紙の返信が、国連経済社会局社会政策部のジョン・ランクモア部長より届く 国家公務員が 60 歳で定年退職後も、65 歳まで働けるようにする「再任用制度」を盛り込んだ国家公務員法改正案が、参議院総務委員会で可決された。 第 5 回研修会(ホテルフロラシオン青山を会場に開催) 創立 51 周年全国大会(日比谷公会堂) 公的年金制度改革に向けての年金審議会の意見書が宮下厚生大臣に提出された。 これを受けて下条会長、富田専務理事を伴い、自治・大蔵両省に要望を行った</p>	<p>年金増額改定 1.8%アップ 総合勘案方式による改定率 1.19%</p>	<p>2 月 郵便番号 7 桁制実施 2 月 長野冬季オリンピック開催 6 月 GDP 速報('97 年度、実質)▲0.7%、23 年ぶりのマイナス成長</p>	<p>4 県連事務局長会 4 県連組織部長会 5 県連監査 5 県連女性部長会 6 県連評議員会 7 年金学習会 12 平成 11 年度運営計画作成 1 県連拡大役員会 2 県連会報 (14 号) 3 県連評議員会</p>
平成 11 年(1999)	7 10 11	<p>下条会長は、富田・狩野副会長とともに、 (1) 長期安定する年金制度改革 (2) 介護保険制度の円滑な実施等を小淵総理に申し入れを行った。 丹羽厚生大臣を表敬訪問 平成 11 年度全国大会(日比谷公会堂) 21 世紀に向けて提言と決議が行われる。</p>	<p>平成 12 年 4 月実施予定の介護保険制度の要介護認定の申請の受付が始まる。 年金増額改定 0.6%アップ 総合勘案方式による改定率 0.7%</p>	<p>1 月 EU 加盟の単一通貨「ユーロ」誕生 10 月 上信越自動車道前線開通</p>	<p>4 県連事務局長会 4 県連組織部長会 5 県連女性部長会 5 県連監査 6 県連評議員会 6 九州ブロック研修会 7 県連年金学習会 12 平成 12 年度運営計画作成 1 県連拡大役員会 2 県連会報発行(15 号) 3 県連評議員会</p>
(平成 2000) 1 2 年	12	<p>第 2 次森連立内閣で、厚生労働大臣に就任した坂口力大臣を下条会長が表敬訪問。 公務員制度の一環としての共済年金制度の維持、 医療制度改革については、高齢者の負担が過重にならぬよう要望。</p>	<p>・年金額据え置き 平成 11 年の年平均の全国消費者物価指数が対前年比で 0.3%下落本来だと 0.3%引き下げるところ特例措置により据え置く 総合勘案方式による改定率 0.25%</p>	<p>4 月介護保険スタート 7 月沖縄サミット開催、日銀 2000 円券を発行 12 月 BS デジタル放送開始</p>	
(平成 2001) 1 3 年	12	<p>下条会長、富田副会長は、財務省で塩川正十郎大臣と面談 (政府が来年度税制改正に当たって、高齢者マル優廃止)を協議していることに対し撤回するよう陳情。)</p>	<p>・年金額据え置き 平成 12 年の年平均の全国消費者物価指数が、平成 10 年のものと比べ 1%下落したが特例措置により据え置く 恩給年額を据え置き 平成 13 年度の国家公務員の給与改定が見送られたこと等の総合勘案により恩給年額を据え置き</p>	<p>1 月 中央省庁再編(1 府 12 省庁へ) 3 月 内閣府、月例経済報告閣僚会議で日本経済のデフレ認定 9 月 米国で同時多発テロ発生</p>	

平成 2002年 14	8 10	厚生労働省に坂口力大臣を訪ねた下条会長は、 ①公的年金の物価スライドの凍結解除について、 ②過去に遡及絶対反対を強く要望。 日公連創立55周年の記念大会を開催（日比谷公会堂） 参加者1,400余名、国会議員65名が臨席。	年金額据え置き 平成13年の年平均の全国消費者物価指数が、平成10年のものと比べ1.7%下落したが特例措置により据え置く。 総合勘案により恩給年額を据え置き			8代会長 中田芳太郎
平成 2003年 15	5 6 6 12	平成15年度「年金・医療・介護等の制度改革に関する要望書」を審議し、決定。 下条会長、矢部専務理事、片山虎之助総務大臣と懇談。 公的年金の物価スライド過去への遡及阻止等について要望。 第10回研修会（ホテルフロラシオン青山で開催） 各退公連の次期リーダー及び日公連役員等82名参加。 全国大会（九段会館ホール） 各都道府県連代表約1,100名来賓として関係団体代表・ 参両院議員（含秘書）309名列席。 衆議院総選挙のため約1か月延期して行う。 〈スローガン〉 ①公務員制度の確立と共済年金制度の堅持 ②基礎年金国庫負担2分の1への早期引き上げ ③福祉活動の推進、伝統文化の振興拡充 ④組織の活性化 来賓祝辞 衆議院議員 細田博之 基調提言 社会保障対策委員長 友田昇記念講演「百寿者から学ぶ」 国立療養所中部病院長寿医療研究センター院長太田壽城 組織表彰 愛知・東京・千葉3地連、組織特別表彰 長野県連	-0.9%減額改定 総合勘案により恩給年額を据え置き			
平成 2004年 16	2 10	全国女性部長会（東京ガーデンパレス） 埼玉・宮崎・京都・愛媛の4地連実践活動の発表、意見交換。平成16年度女性部活動推進計画について協議。 全国大会（日比谷公会堂） 各都道府県連代表1,260名、来賓として関係団体・衆参両院議員（含秘書）272名。 〈大会スローガン〉 ①共済年金制度の堅持 ②高齢者医療及び介護保険制度の抜本的改善 ③社会貢献活動への積極的参加	6月5日 マクロ経済スライドの導入等年金改革法成立。 6月5日マクロ経済スライドの導入等年金改革法成立-0.3%減額改定 総合勘案により恩給年額を据え置き	9月27日第2次[小泉改造内閣]発足 10月23日新潟県中越地震が起こる。		9代会長 水落常人事務局長 吉田筑三
平成 2005年 17	10	9月21日第3次小泉内閣発足。 全国大会 各都道府県連代表約1200名、関係団体代表・衆参両院議員（含秘書）301名の来賓を迎え、開催（日比谷公会堂） 〈大会スローガン〉 ①共済年金の職域加算部分の堅持 ②高齢者に配慮した医療制度の改革 ③社会貢献活動への積極的参加 ④組織の活性化・拡充 来賓祝辞 衆議院議員 伊吹文明	11月8日 日常任理事会で新潟県中越地震被災会員への対応を協議。 義援金を募ることを決定。募金の通知を各地連に送付。 12月4日 下条会長、中越地震被災地を訪れ、被災会員を激励する。 20,290,453円（平成17年4月21日現在）の浄財が集まり新潟県連へ送金。 多くの被災会員から礼状が届いた。な		4 三部長会（事務局長・組織部長・女性部長） 5 県連会計監査 6 九州地区連絡協議会（大分） 6 県連評議員会 7 県連年金学習会 3 県連平成18年度運営・事業案検討	

		<p>基調提言副会長 柏葉昭三 記念講演「中国・米国の現状と日本への影響」(財)国際金融センター理事 大場智満 愛知・東京三重の3地連が会員増で組織表彰される。</p>	<p>お、高知県連は新聞社を通して新潟県へ、長崎県連は同県庁を通して新潟県庁へそれぞれの義援金を送金した。 年金額改定なし 総合勘案により恩給年額を据え置き</p>		<p>1 県連拡大役員会 2 県連広報誌 22号発行 3 県連評議員会</p>
平成18年(2006)	10	<p>平成18年度全国大会 各都道府県連会員代表約1,200名、来賓として関係団体代表・衆参両院議(含秘書)334名を迎えて、日比谷公会堂で開催。 〈大会スローガン〉 ①公務員共済制度の堅持 ②追加費用の減額に慎重に対応 ③高齢者医療・介護保険制度の改善 ④社会貢献活動への積極的参加 ⑤組織の活性化・拡充 来賓祝辞 文部科学大臣・衆議院議員 伊吹文明 基調提言 社会保障対策委員長 藤田潤 記念講演「老後の健康管理ー特にがんについてー」 国立がんセンター中央病院長 土屋了介 組織表彰 愛知(連続30年)・東京・三重・香川</p>	<p>9月26日 安倍新内閣発足 <u>0.3%減額改定</u> 総合勘案により恩給年額を据え置き</p>		
平成16年(2007)	10	<p>創立60周年記念全国大会 各都道府県会員代表約1200名、来賓として関係団体代表・衆参両院議員(含秘書)329名を迎えて、日比谷公会堂で開催</p>	<p>年金改定なし 恩給改定率は、0.967%(過去の据え置き分を調整したもの)</p>		※創立60周年特集号発行
平成20年(2008)	10	<p>平成20年度全国大会 各都道府県連代表約1,100名、来賓として関係団体代表・衆参両院議員(含秘書)300名を迎えて、日比谷公会堂で開催。 〈大会スローガン〉 ①誰もが安心できる年金制度の構築 ②追加費用の減額は反対 ③公的年金の物価スライドに特別措置 ④高齢者医療、介護保険制度の改善・充実 ⑤社会貢献活動への積極的参加 ⑥組織の拡充と活性化 来賓祝辞 自民党幹事長・衆議院議員 細田博之 組織表彰 愛知・栃木・香川の各県連 基調提言 社会保障対策委員長 藤田潤 一 記念講演「アンチエイジング医学の現状と展望」 東京大学医学部付属病院副院長 大内尉義</p>	<p>年金額据え置き 恩給年額据え置き</p>	<p>7月 洞爺湖サミット開催 北京オリンピック 9月 米国リーマンブラザーズ経営破たん</p>	<p>4 三部長会(事務局長・組織部長・女性部長) 5 県連会計監査 6 九州地区連絡協議会(鹿児島) 6 県連評議員会 7 県連年金学習会 9 全国大会参加者事前打ち合わせ会 12 県連平成21年度運営・事業・予算案検討 2 県連広報誌 25号発行 3 県連評議員会</p>

平成21年(2009)	10 11	<p>全国大会 各都道府県連代表約1,100名、来賓として関係団体代表衆 両議院議員(秘書を含む)250名を迎えて日比谷公会堂で開催 く大会スローガン> ①誰もが安心できる年金制度の確立 ②働く高齢者の年金減額基準の改善 ③65歳定年制の実現 ④高齢者医療、介護保険制度の改善・充実 ⑤社会貢献活動への積極的参加 ⑥組織の拡充と活性化</p> <p>来賓祝辞 文部科学大臣 川端達夫 文部科学省生涯学習政策局総括官 片山純一 代読 前自民党幹事長・衆議院議員 細田博之 組織表彰 愛知・山形・栃木・香川・岐阜・三重の各県連 基調提言 日公連常任理事(社会保障対策委員長) 藤田潤一 記念講演「まなざしの医療と介護」 日本医師会副会長 竹嶋康弘 全国組織部長会(東京ガーデンパレスで開催。) 報告 平成21年度会員数調査結果 協議「会員増を目指して勧誘と慰留活動をどう 進めたか」について、山形・長野・愛媛県連 の事例発表に基づき4分 散会で協議</p>	<p>年金額据え置き 物価変動率1.4%、名目手取り賃金変動 率0.9%で年金額は名目手取り賃金変動 率の0.9%で改定されるところである が、物価スライド特例水準の年金額が本 来水準の年金額を上回るため、前年度と 同額となる。 公的年金の引き上げ率に基づく改定 0.976%を恩給改定率とする。 改定率1以下は年金据え置き</p>	<p>5月 裁判員制度スタート 8月 民主党、衆院選で圧 勝し政権交代</p>		
平成22年(2010)	10	<p>全国大会 各都道府県連代表約1,100名、来賓として関係団体代表・衆参両 議院議員(秘書を含)261名を迎えて、東京・日比谷公会堂で開催。 く大会スローガン> ①誰もが安心できる年金制度の確立 ②働く高齢者の年金減額基準の改善 ③65歳定年制の早期実現 ④高齢者医療、介護保険制度の改善・充実 ⑤社会貢献活動への積極的参加 ⑥組織の拡充と活性化</p> <p>来賓祝辞 民主党前内閣副大臣・党内閣部門会議座長 大島敦 元自由民主党前幹事長・本連盟顧問 伊吹文明 組織表彰愛知・山形・栃木の各県連 基調提言 日公連常任理事 藤田潤一 記念講演「ウイズ・エイジング医学の現状と展望」 独立行政法人国立長寿医療研究センター病院長 鳥羽研二</p>	<p>年金額据え置き 恩給額改定率は、0.976%前年度と同率</p>	<p>6月 小惑星探査機「はや ぶさ」帰還 ・中国のGDPが日本を抜 き世界第二位に</p>		
平成23年 (2011)	3 10]	<p>3月11日東日本大震災発生、岩手・宮城・福島 の各県を中心に甚大な被害発生 4月8日 東日本大震災被災県連、被災会員に対 する義援金募集の詳細決定、各県連で募金活動 開始。 全国大会(東京日比谷公会堂)</p>	<p>年金額マイナス0.4%減額 恩給額改定率は、0.976%</p>	<p>3月 東日本大震災 7月 なでしこジャパンワ ールドカップ優勝 12月 貿易収支が31年ぶ りの赤字</p>		

		<p>各都道府県連代表約1,000名参加して開催。来賓として関係団体代表・衆参両議院議員(秘書含)278名列席。</p> <p>〈スローガン〉</p> <p>①誰もが安心できる年金制度の確立 ②国が約束した既裁定年金の保障 ③65歳定年制の早期実現 ④高齢者医療、介護保険制度の改善・充実 ⑤被災地復興支援等社会貢献活動へ積極的参加 ⑥組織の拡充と活性化</p> <p>来賓祝辞 民主党最高顧問衆議院議員 渡部恒三 自由民主党元幹事長議院議員・本連盟顧問伊吹文明</p> <p>組織表彰 愛知・・沖縄・栃木の各県連 基調提言 社会保障対策委員長 藤田潤一 震災被災県連の謝辞 福島県退職公務員連盟会長 佐藤静雄 記念講演 「わが国のがん治療」 (公財)癌研究会有明病院上席常務理事 武藤徹一郎</p>			
平成24年(2012)	10	<p>全国大会 各都道府県連代表約1,000名来賓として関係団体代表衆参両議院議員(含秘書)259名を迎えて東京日比谷公会堂で開催。</p> <p>〈スローガン〉</p> <p>①誰もが安心できる社会保障制度の確立 ②公務の特殊性に配慮した年金制度の堅持 ③60歳前半の在職高齢年金減額基準の改善 ④65歳定年制の早期実現 ⑤絆を育む地域社会づくりへの積極的参加 ⑥組織の拡充と活性化</p> <p>来賓祝辞 民主党最高顧問衆議院議員 渡部恒三 自由民主党元幹事長・衆議院議員 伊吹文明</p> <p>組織表彰 愛知・栃木の各県連 基調提言 社会保障対策委員長 藤田潤一 記念講演 「長寿と高齢者社会」 神奈川県立保健福祉大学教授 河幹夫</p>	<p>年金額マイナス0.3%減額 恩給額改定率は、0.976%</p>	<p>5月 東京スカイツリー開業 7月 ロンドンオリンピック</p>	
平成25年(2013)	4 10	<p>11月1日内閣総理大臣あて一般財団法人認可申請提出 3月21日内閣総理大臣から設立認可書を受領 4月1日一般財団法人として登記。 「財団法人日本退職公務員連盟」は「一般財団法人日本退職公務員連盟」となった。</p> <p>全国大会 各都道府県連代表約1,000名、来賓として関係団体代表・衆参両議院議員(含秘書)295名を迎えて、東京日比谷公会堂で開催。</p> <p>〈スローガン〉</p> <p>①誰もが安心できる年金制度の確立 ②公務の特殊性・高齢者の雇用に配慮した年金制度の確立 ③絆を育む地域社会づくりへの積極的参加 ④組織の拡充・強化と活性化</p>	<p>4月から9月まで平成24年度と同額、10月分以降は特例水準を段階的に解消するためマイナス1%減額 恩給額改定率は、0.976%前</p>	<p>6月 富士山が世界遺産登録 将棋 現役プロ棋士が初めてコンピューターに負ける 佐藤慎一四段が将棋ソフト「ponanza」と対戦し、敗れる。プロ棋士とコンピューターとの対局では米長邦雄永世棋聖(2003年に現役引退)が2012年1月の対局でプロ棋士として初めて負けていたが、現役のプロ棋士が</p>	

		来賓祝辞 衆議院議長本連盟顧問 伊吹文明 内閣官房副長官 加藤勝信 民主党代表 海江田万里 組織表彰 愛知・山形・千葉・岐阜・栃木の5県連 基調提案 日公連副会長 加藤春夫 記念講演 「高齢者の居場所と出番」孫の時代の日本をよくしたい 公益財団法人さわやか福祉財団理事 和久井良一		負けるのはこのときが初めてだった。	
平成26年(2014)	10	全国大会 各都道府県連代表約1,000名、来賓として関係団体代表衆参両議院議員(含秘書)255名を迎えて、東京日比谷公会堂で開催。 〈スローガン〉 ①安心と世代間の信頼を生む社会保障制度の構築 ②公務の特殊性及び高齢者女性の雇用に配慮した年金制度の確立 ③経験と知恵を活かして地域社会へ積極的に参加 ④組織の拡充・強化と活性化 来賓祝辞 衆議院議長 本連盟顧問伊吹文明 民主党代表 海江田万里 組織表彰 愛知・山形・沖縄・福島・岐阜の各県連 基調提言 社会貢献活動推進委員長 永野昌一 記念講演 「長寿社会に生きる」 東京大学 高齢社会総合研究機構特任教授 秋山弘子	年金額はマイナス 0.7%減 名目手取り賃金変動率は 0.3% であったが、特例水準解消のためのマイナス1%があるためマイナス 0.7%減額 となる。 恩給額改定率は、 0.976%	消費税が5%から8%に トヨタ 世界初の1000万台グループの2013年の生産台数 ロシア ソチ冬季オリンピック開幕	第10代会長 吉田筑三 事務局長 稲田瑞穂
平成27年(2015)	10	全国大会 各都道府県連代表約1000名、来賓として関係団体代表衆参両議院議員(含秘書)252名を迎えて、日比谷公会堂で開催 〈スローガン〉 ①超高齢社会・人口減少社会に対応できる社会保障制度の確立 ②公務の特殊性及び高齢者確立 ③豊かな経験を活かし、絆を育む地域貢献活動への積極的参加 ④組織の拡充・強化と活性化 来賓祝辞 自由民主党幹事長 谷垣禎一 組織表彰 山形・沖縄・千葉・石川・愛知・岡山の各県連 基調提言 社会保障対策委員長 貝塚哲朗 記念講演「忘れ物をとりもどそう」 民俗学者・旅の文化研究所所長 神崎宣	年金額 0.9%アップ ・名目手取り賃金変動率2.3%であったが、特例水準の解消マイナス0.5%とマクロ経済スライド調整率マイナス0.9%を調整する。恩給額改定率は、 0.978% 厚生年金保険と共済年金の一元化	<p>The diagram illustrates the pension system structure. At the top is iDeCo. Below it is 厚生年金保険, which is divided into 確定拠出年金(企業型), 確定給付企業年金, 厚生年金基金, and 退職等年金給付. 厚生年金保険 is further divided into (民間サラリーマン) and (代行部分). Below 厚生年金保険 is 国民年金(基礎年金). A dashed box on the right contains the text: 退公連の陳情活動または、行政との合同学習会の中で生まれた給付です。 (Benefit born in the course of lobbying activities or joint learning sessions with the administration).</p>	11
	11	全国組織部長会 協議「入会が進まない要因は何か、対策はいかにしたらよいか」について、石川・鹿児島の各県連から事例発表があり、4分散会で協議。			

平成28年(2016)	10	<p>全国大会 各都道府県連代表約1,000名、来賓として関係団体代表兼参議院議員(含秘書)192名を迎えて、東京大学大講堂(安田講堂)で開催。 〈スローガン〉 ①超高齢社会・人口減少社会に対応できる社会保障制度の確立 ②公務の特殊性及び高齢者確立 ③豊かな経験を活かし、絆を育む地域貢献活動への積極的参加 ④組織の拡充・強化と活性化 来賓祝辞 自由民主党幹事長 二階俊博 組織表彰 山形・沖縄・千葉・石川・愛知・和歌山・佐賀県連 基調提言 組織委員長 柏村政(栃木県連会長) 記念講演 「最期まで自分らしく生きるために」 東京大学大学院人文社会系死生学応用倫理センター 特任教授 清水哲郎</p>	<p>年金額据え置き ・物価変動率0.8%、名目手取り賃金変動率マイナス0.2%のため据え置き。 ・マクロ経済スライド調整率は0.7%に改善。 恩給額改定率は、0.978%</p>	<p>天皇陛下、退位の意向を示唆 熊本地震 スキーツアーバス事故(15人死亡長野 軽井沢)</p>		
平成29年(2017)	11	<p>創立70周年記念大会を東京 文京シビックホールで開催</p> <p>※工事中</p>	<p>年金額マイナス0.1%減額 マクロ経済スライド調整率は0.5%に改善。 恩給額改定率は、0.978%</p>	<p>生活保護 不正受給件数過去最多に 原発事故 避難めぐる集団訴訟で初めての判決</p>	<p>4 事務局長会 4 組織部長会 4 女性部長会 5 会計監査 6 評議員会 6 会報38号(創立70周年記念号) 8 賀寿該当者へ賀詞・記念品送付 10 創立70周年記念式典 記念講演 「これまでの100年これからの100年」 執行役員人 TOTO 株式会社 上席財本部長 平野氏貞 記念祝賀会 博多サンヒルズホテル瑞雲の間 11 会報39号 3 評議員会 4 三部長会</p>	<p>第11代会長 稲田瑞穂 事務局長 中葉允雄</p> <p>朝倉・九州北部豪雨義援金 募金 20支部 230,950円</p>
平成30年(2018)		<p>※工事中</p>	<p>「平成29年平均の全国消費者物価指数」(生鮮食品を含む総合指数)が公表されました。 これを踏まえ、平成30年度の年金額は、法律の規定により、平成29年度から据え置きとなります。</p>	<p>晴れ着販売など行う会社「はれのひ」が突如休業 新成人に振り袖届かず 財務省 森友学園問題で決裁文書改ざん認める</p>	<p>4 三部長会 5 会計監査 6 評議員会 6 会報40号発行(創立70周年記念号) 8 賀寿該当者へ賀詞と記念品送付 9 全国大会参加者打ち合わせ 9 理事・ブロック長会議 10 県大会(福岡天神ビル4階第2会議室) 講話「年金とこれからの退公連」 特別公演落語三代目風流亭艶笑 題目「井戸の茶碗」「粗忽長屋」 11 会報41号 3 事務局長会</p>	

令和元年(2019)	※工事中	年金額(新規裁定年金)、受給中の年金額(既裁定年金)ともに、改定率がプラス0.1%となりました。 平成31年度(令和元年度)新規裁定者の年金額 老齢基礎年金(月額):65,008円 (国民年金加入40年の満額支給額) 老齢厚生年金(月額):221,504円 (夫婦2人分の老齢基礎年金を含む標準的な年金額・モデル年金)	2018年の日本を訪れた外国人旅行者数が3119万人にのぼったことが明らかになった。年間の外国人旅行者が3000万人を超えるのは初めてで、6年連続で過去最高を更新した。 テニス女子大坂なおみ全豪オープン優勝	4 会計監査 6 評議員会 6 会報42号 8 賀寿該当者へ賀詞・記念品送付 9 全国大会参加者打ち合わせ会 10 県大会 (福岡天神ビル4階第2会議室) 講演会 [福岡県の漁業と水産海洋技術センターの役割 福岡県水産海洋技術センター所長 有江康章 アトラクション 「日向ひょっとこ踊り」 筑紫北支部会員八藤丸彰氏他 11 会報43号 3 事務局長会	
令和2年(2020)	新型コロナの為に全国大会中止	年金を受給し始める際の年金額(新規裁定年金)、受給中の年金額(既裁定年金)ともに、マクロ経済スライド調整率がマイナス0.1%適用され、改定率がプラス0.2%となりました。 老齢基礎年金(月額):65,141円 (国民年金加入40年の満額支給額) 老齢厚生年金(月額):220,724円 (夫婦2人分の老齢基礎年金を含む標準的な年金額・モデル年金)	4月7日時点での緊急事態措置を実施すべき期間は、2020年4月7日から同5月6日まで。 緊急事態措置を実施すべき区域は、埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・大阪府・兵庫県及び福岡県の区域とされた	4 拡大理事会(郵送による文書評決) 5 会計監査(書類発送による監査) 58 事務局長会 6 評議員会 6 会報44号 6 女性部長会 8 賀寿該当者へ賀詞・記念品送付 8 組織部長会 (大牟田支部実践報告) 105 県大会中止 11 会報45号 福岡天神ビルからクローバープラザに変更する 5ブロックを4ブロック編成にする 県大会を4ブロックの持ち回りにする 規約一部改訂 3 事務局長会	事務局長 藤崎嘉丈 ※新型コロナ感染の為に会議の変更日公連関係会議は中止
令和3年(2021)	新型コロナの為に全国大会中止 11/5 全国大会に替わる評議員会及び代表者会を実施予定	改定率:マイナス0.1% 名目手取り賃金変動率(-0.1%) マクロ経済スライド調整率(0%)=-0.1% 本年度の年金額は、月に約300円減額となる。 令和5年度からの国家公務員の定年引上げに伴い、地方公務員の定年も60歳から65歳まで2年に1歳ずつ段階的に引き上げられ令和15年で全員が65歳定年になります。	新型コロナのワクチンの接種が始まる。 新型コロナの感染による非常事態宣言の中1年遅れでの東京オリンピック開催 引き続きパラリンピックが開催される。	4 組織部長会 糟屋支部実践報告 5 会計監査 6 評議員会(書面評決) 6 会報46号 6 女性部長会(コロナの為に延期) 8 賀寿該当者へ賀詞・記念品送付 10 県大会中止 11 会報47号予定	

※日公連50年の歩み・創立70周年記念誌及び福岡県連は、県連新聞を参照・抜粋または、厚労省のホームページを参照

令和3年(2021)11月現在
(作成:福岡県退職公務員連盟 事務局長 藤崎嘉丈)